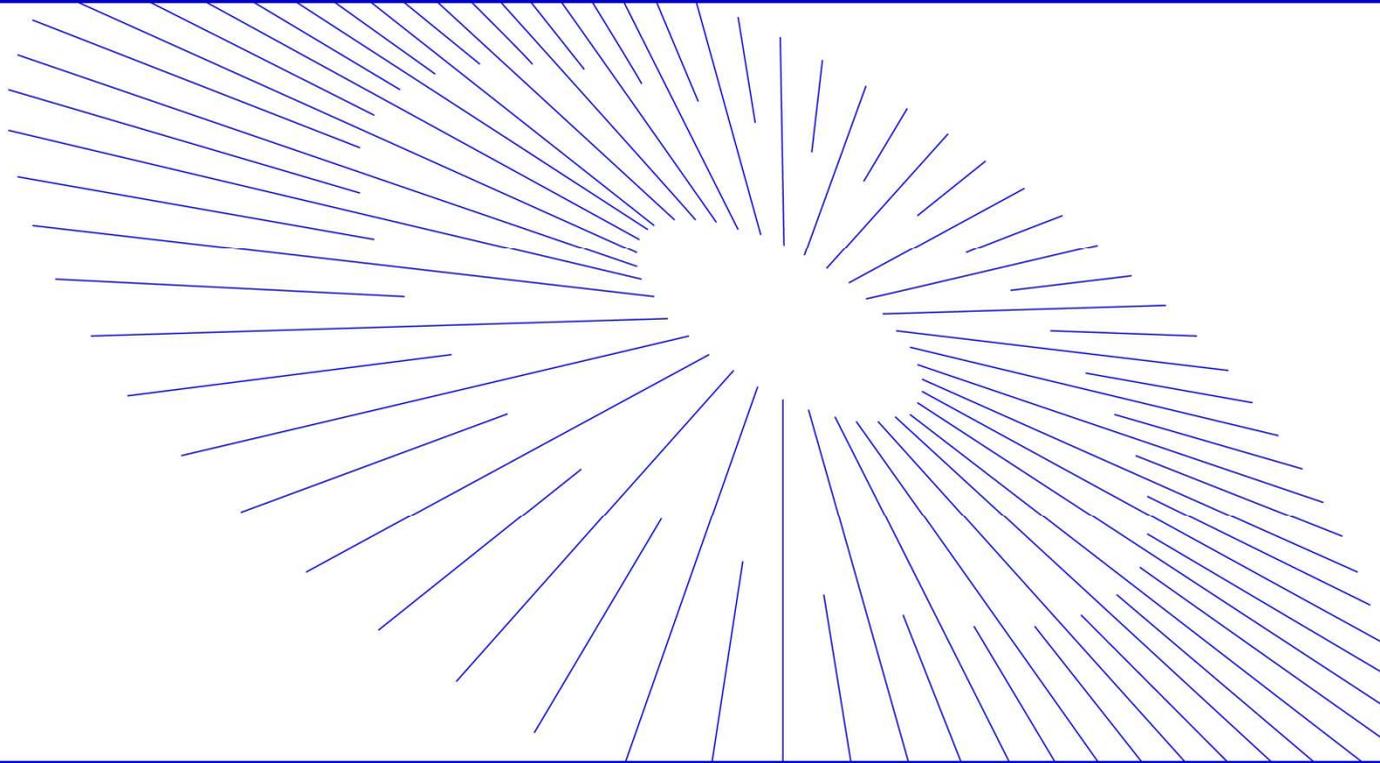


Edge2 V9.1 リリースノート

2025/05/20



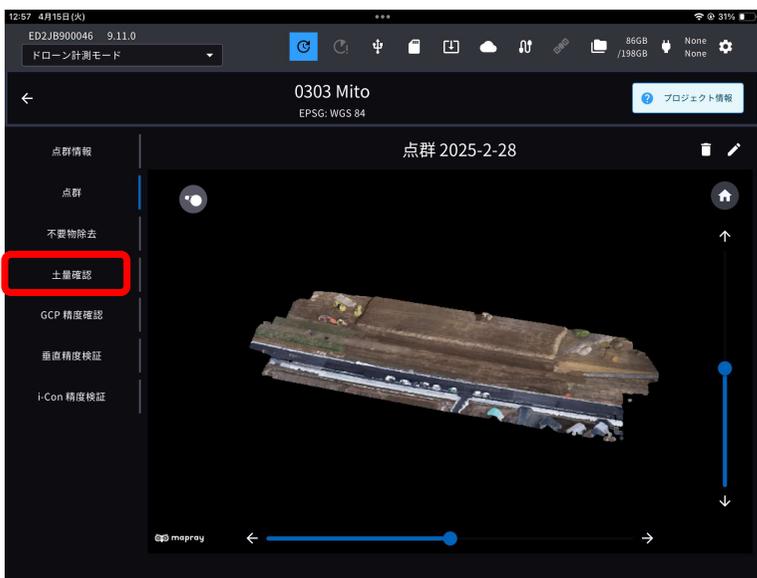


種別	改善項目	改善内容	参考資料またはUIイメージ
新機能 機能改善	生成済み点群から切土盛り土量を計算	前回と今回の点群の差分を抽出して土量を自動計算する、簡易的な進捗管理の為、エッジタブレット上でも土量を把握したい要望に対応しました	P3~5
	DJI Matrice 4E 対応	新機種対応としてDJI Matrice 4EのSFM処理に対応しました	なし
	Wi-Fi ドングル使用時の使用制限解除	通信速度の速い Archer T2U Nano への対応、固定局配信への対応などWIFIドングルの使用制限を解除しました。	P6~8
	固定局配信でエラー発生時にリトライを行うようにする	RTK補正情報配信 中断時にユーザーへ通知するように改善	P9
	Edge2で生成したプロジェクトをDashboardに反映	先にEdge2でプロジェクトを生成した場合に、Dashboardにプロジェクトを継承できる機能を追加	P10

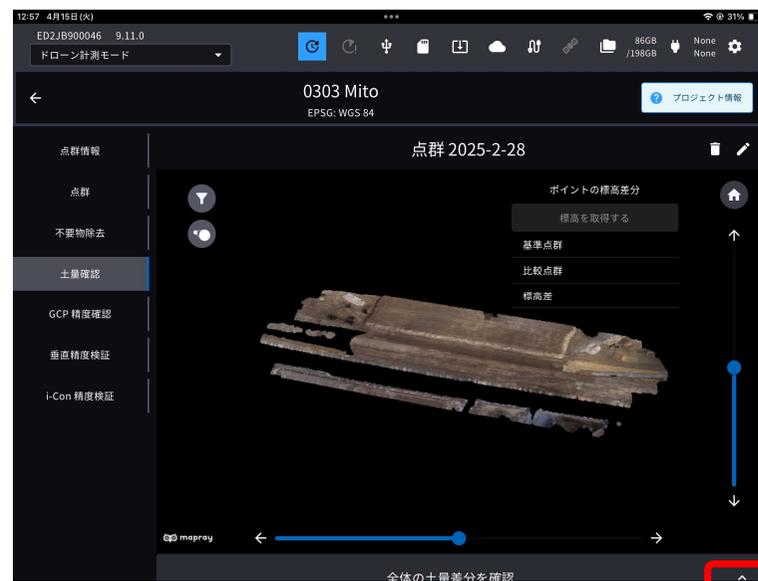
- 生成済み点群から切盛り土量を計算できる機能を追加

点群の表示画面に土量計算に関する操作を追加（土量確認ボタン）

土量計算は全体の掘削（掘削量）、盛土（盛り土量）とその差分を計算し、Edge2アプリで表示する
 点群上でタップされた位置に関する土量差分も別途計算してEdge2アプリに表示する



“土量確認”を押す



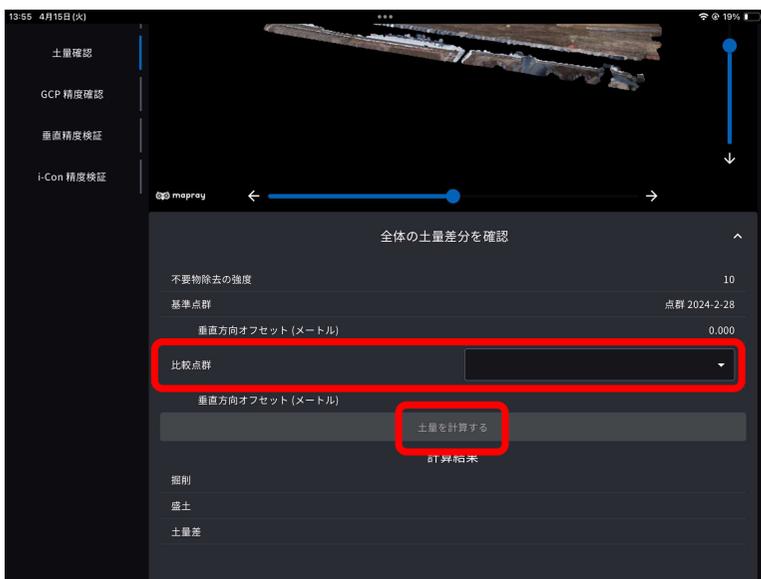
アコーディオンを開き、画面をスクロールする



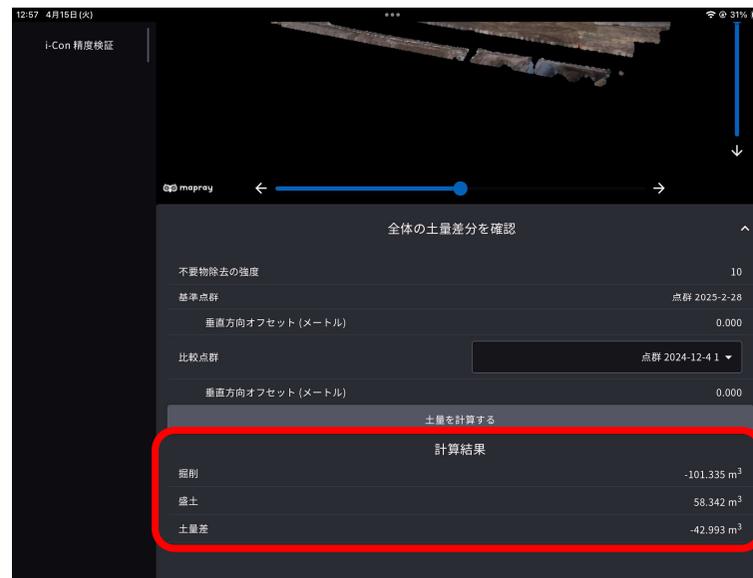
- 生成済み点群から切盛り土量を計算できる機能を追加

点群の表示画面に土量計算に関する操作を追加（土量確認ボタン）

土量計算は全体の掘削（掘削量）、盛土（盛り土量）とその差分を計算し、Edge2アプリで表示する
点群上でタップされた位置に関する土量差分も別途計算してEdge2アプリに表示する



比較対象の点群を選択し、「土量を計算する」を押す

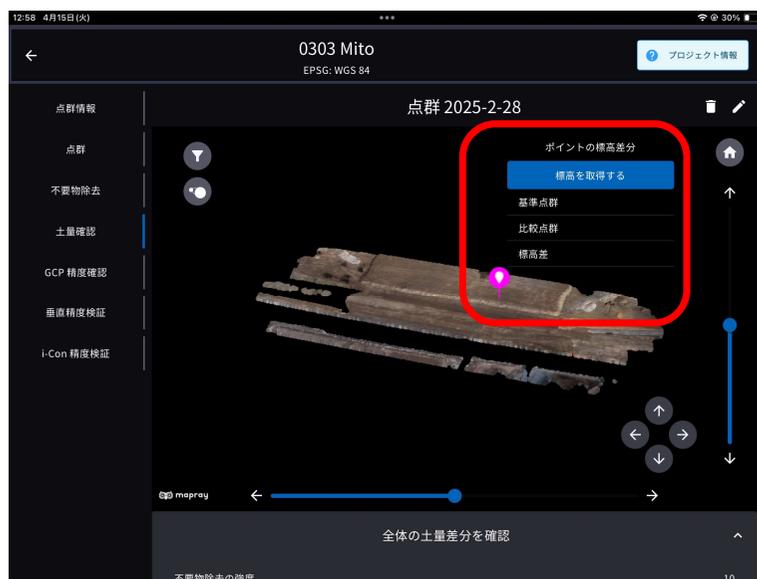


結果が表示される

- 生成済み点群から切盛り土量を計算できる機能を追加

点群の表示画面に土量計算に関する操作を追加（土量確認ボタン）

土量計算は全体の掘削（掘削量）、盛土（盛り土量）とその差分を計算し、Edge2アプリで表示する
点群上でタップされた位置に関する土量差分も別途計算してEdge2アプリに表示する



確認したいポイントを選択(ピンが立つ)し、「標高を取得する」を押す

結果が表示される

- 固定局配信時、WiFiドングル経由の補正情報配信に対応
UIフローの変更はなし
ボタンの文言を“LTE” から“Ntrip Caster”へ変更、Wi-Fiドングル使用時はNtrip Casterを選択

固定局モードの設定を行ってください。

ポイント1(既知座標系) (既知点) 緯度/経度: DMS

X(E)	Y(N)	Z	緯度	経度	楕円体高
22842.649	-44040.093	3.260	35.361002485	140.050764988	33.704

Ntrip Caster Wi-Fi 外部無線機

利用されている衛星数: 8

GPS:	3
QZSS:	0
GLONASS:	5

ポール高 (小数点以下3桁まで)

[? ポール高の計測方法](#)

SC Edge2はv5以降、以下のWIFI Dongleを使用することで、SIMを挿入することなくインターネット接続が可能です。

v9以降は、WIFI Dongle経由でのNtrip補正情報配信が可能になります。

以下2機種のみがEdge2との動作を検証していますが、従来最も推奨していたTL-WN725Nについて、大容量ファイル通信で時間がかかることがあることがわかりました。また、Archer T3U Nanoは稀に不安定になることがわかりました。よって、今後Archer T2U Nanoを推奨、動作確認済み品としてTL-WN725Nとさせていただきます。

TL-WN725N



	推奨品	動作確認済み品
V9.0以前	TL-WN725N	Archer T3U Nano
V9.1以降	Archer T2U Nano	TL-WN725N

<https://www.tp-link.com/jp/home-networking/adapter/tl-wn725n/>

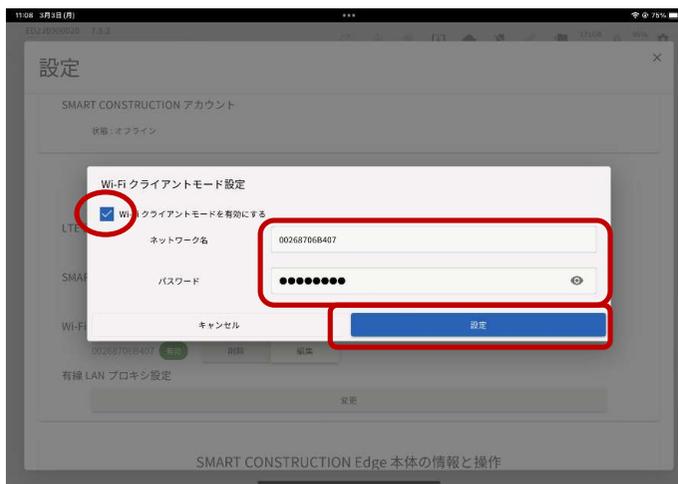
Archer T2U Nano (推奨品)



<https://www.tp-link.com/jp/home-networking/adapter/archer-t2u-nano/>



メニューバー右上の歯車アイコンをタップし設定メニューを開く
Wi-Fiクライアントモード設定をタップ

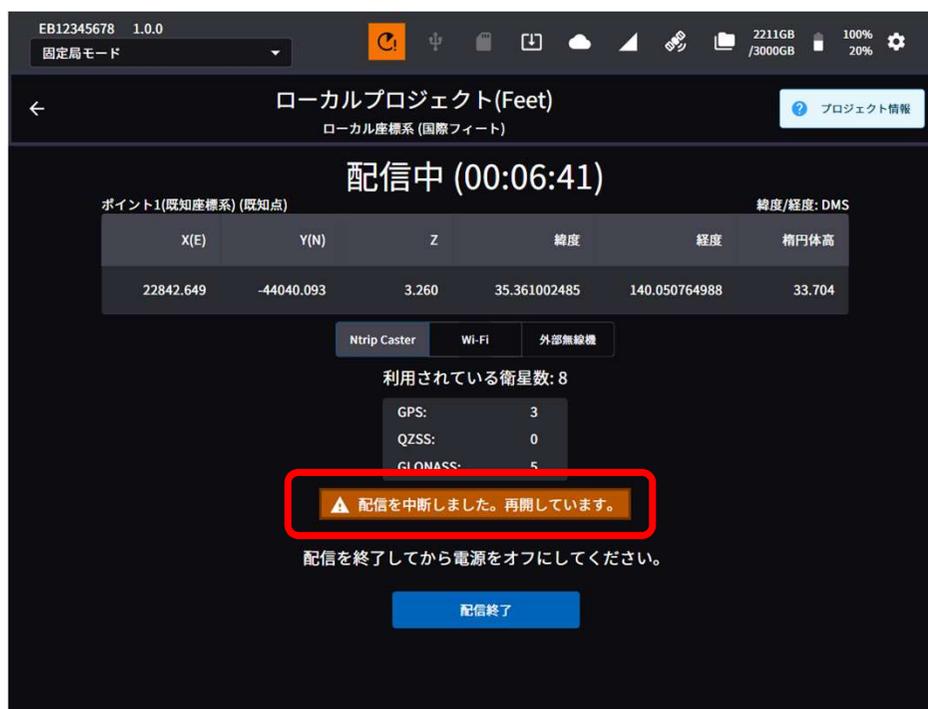


Wi-Fiクライアントモードを有効にするチェック
ネットワーク名にSSID
パスワードをセットし
設定をタップ



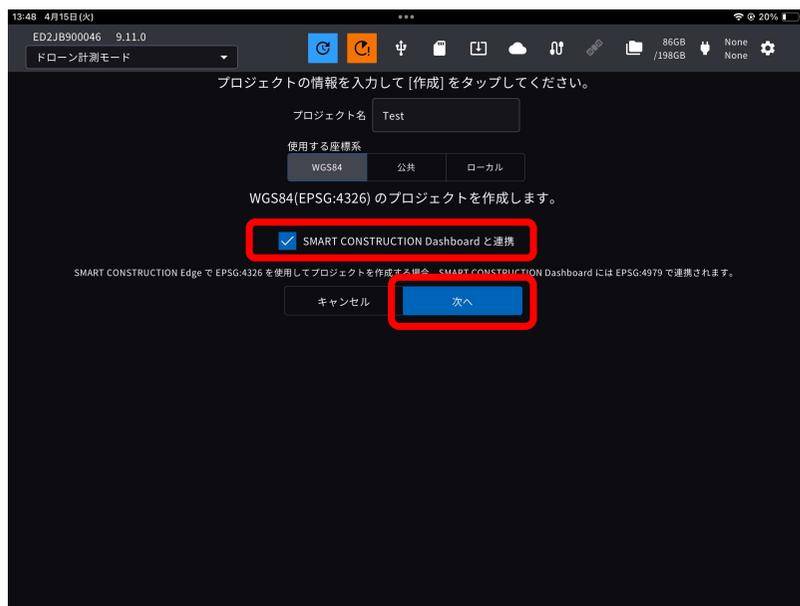
この状態でWiFi Dongleを挿すとAP接続時にLEDが点灯し、以降正常にAPと接続された状態でネットワークにアクセスするとLEDが点滅します

- RTK補正情報配信 中断時にユーザーへ通知するように改善
 再開中断時にアラートメッセージを出す。中断状態が解消されたタイミングでアラートが消える。

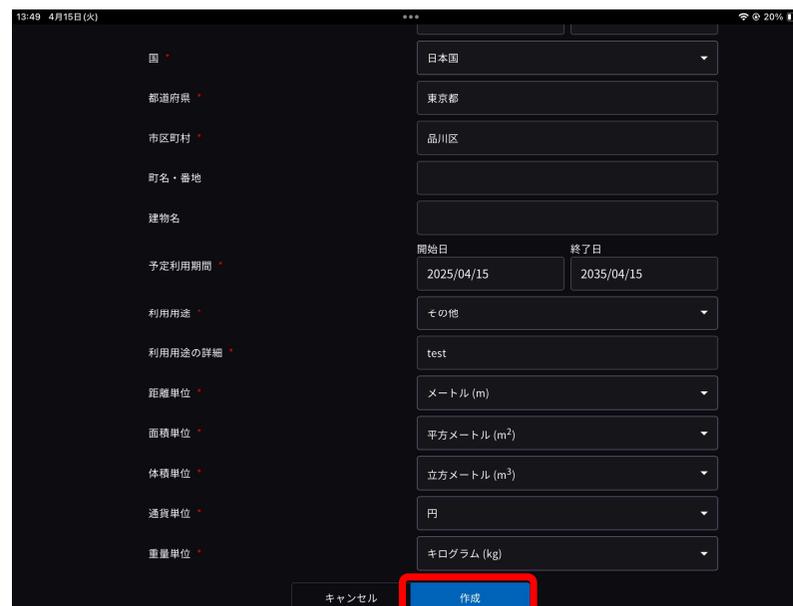




- 先にEdge2でプロジェクトを生成した場合に、Dashboardにプロジェクトを継承できる機能を追加
- Edge2アプリでDashboardプロジェクト作成時の必要項目を入力し、Dashboardにプロジェクトを作成する



“SMART CONSTRUCTION Dashboardと連携”をチェックし、次へ



必要な情報を入力し、“作成”を押す
Edge2、Dashboard双方にプロジェクト/現場が作成される

■ ■ v9.11-RC1 update5

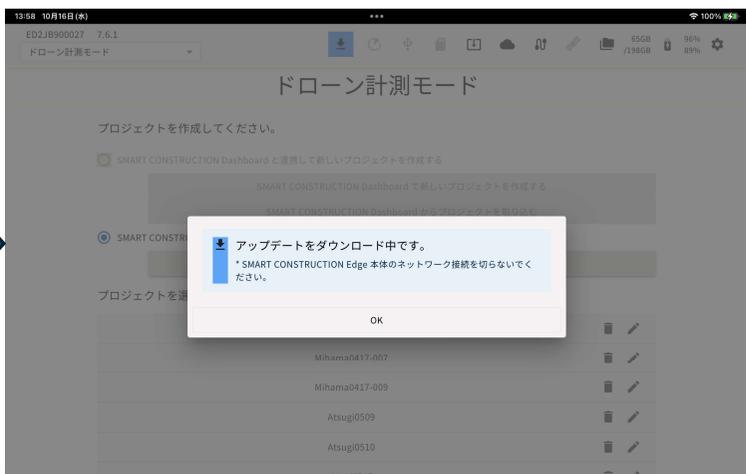
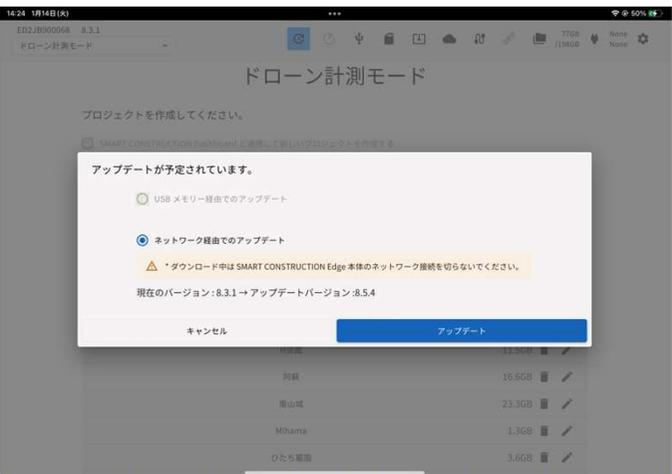
OTA名称 : "9.11.5"
 FW VERSION : "9.11.5"
 OS VERSION : "7.1.0"

・ ※IOS 18.2以上にIPADのOSアップデートすることを推奨いたします。

<v7以降のアップデート手順>

- ・ ネットワーク経由でアップデート対象のファイルのダウンロードが完了したのち、再起動ボタン押しを行う
- ・ 緑LED点滅から点灯に切り替わると、OS含めてアップデートが完了します。

有線LAN接続など、良好なネットワーク環境なら30分、LTEなどであれば1時間以上、環境によっては3時間～4時間程度長時間アップデートに時間が掛かる場合がありますので、ご注意ください。
 ※回線速度は下り50Mbps程度を良好と想定しています、



アップデートの準備ができました。
 速やかに SMART CONSTRUCTION Edge 本体を再起動してください。

- * アップデート中は AC アダプターを接続してください
- * アップデート中は SMART CONSTRUCTION Edge 本体のネットワーク接続を切らないでください。
- * アップデートには5分程度かかります
- * 本体正面のエラー/アップデート LED が点灯している間は電源を切らないでください

次回 SMART CONSTRUCTION Edge 本体の電源を入れた時にネットワークに接続している場合、アップデートが実行されます。

後で再起動 再起動

<背景> バッテリー充電に伴う不具合

市場で数件、バッテリーの充電ができないという不具合がありました。根本対策として、バッテリー制御マイコンのアップデートを実施します。それに伴い、バージョンアップシーケンスが以下のようになります。

- ① 従来通り、アプリがダウンロードされます。
- ② ダウンロード完了（オレンジの↓）後、電源をOFF/ONください
- ③ OSのダウンロードが始まります。
- ④ OSのダウンロードが終わると、右のポップアップが表示されます。
- ⑤ AC接続し再起動ボタンを押すと、4方向LEDの赤点灯がしばらく続きますが、そのままお待ちください。電源OFFとなったら、通常通り再起動すればアップデート完了です。

※⑤の手順でAC給電をしていない場合

通常通り電源のOFF/ONができますが、サブマイコンのアップデートがなされません。電源ON中にAC給電し、電源OFFしたタイミングでアップデートされます。

市場問題 バッテリー充電すると数秒で止まる（LED OFF）

- 対象シリアル
2023/2/10納品の日本仕向250台口
ED2JB000571
ED2JB000573
- 症状
セット本体にACアダプタ接続し、バッテリーを2個挿入し充電すると、本体フロント残量LED点滅（充電中表示）とバッテリーのLEDが点滅するが、しばらくすると（数秒で）LED止まる（＝充電停止する）
ただし、バッテリーを何度か抜き挿しすると継続して充電が出来るようになる。
- 原因
セット本体のサブマイコンがバッテリー充電中のエラー（V-07）を検出し充電を止めているが、過放電間近の残電圧低いバッテリーかつ低温時の条件でリチウムイオン電池の特性により検出してしまっている。
※ この症状が発生した場合においても、正常に充電可能となった場合には継続してバッテリーを使用することに問題はない。



充電開始する（写真）が、その後、LED点滅止まり充電OFFする

大項目	状態	異常検出内容	(検出後の) BATCHG	(検出後の) CHGEN	(検出後の) BAT DIS CHG	(検出後の) DDON_EN	エラー LED表示	復帰方法	エラーコード
電圧異常	充電中	充電電流が300mA以上、かつ、充電回路電圧ADC値- バッテリー読み出し電圧差1.7V以上	全てLow	Low	(保持)	(保持)	あり	両/リッテリー抜き	V-07

このエラーを検出すると充電を止めるという意味

このエラーを検出しても放電は止まらない（セット電源入っていないONのまま）という意味

- 暫定対策
 - ・ 発生したらバッテリーを挿抜して再トライする（再度エラーが出たらまた挿抜して再トライする）
 - ・ 温かい部屋（15℃以上）で保管および充電作業を実施する（充電前にバッテリーを温かい部屋で保管すること）
 - ・ Airpeak充電器（LBG-H1）で充電する

